

公共施設のあり方調査特別委員会会議録

令和元年7月9日（火）

午後 2時15分 開会

○山田清一委員長

ただいまより公共施設のあり方調査特別委員会を開会いたします。

協議題1 調査事項についてを議題とします。（1）委員会の方向性についてを行います。

初めに、方向性について資料に基づきご説明させていただきます。

【別紙資料に基づき現状説明】

今回の委員会は政務活動費を使用して秦野市の職員の志村氏を招いた勉強会を行いたいと考えています。候補日は8月13日火曜日の13時30分からと、10月4日金曜日の13時30分からのいずれかを考えており、決定次第ご連絡しますのでご予約のほどお願いします。その後は、11月1日金曜日の9時45分から視察前委員会、12月19日木曜日に視察後委員会を行いたいと思います。県内視察は11月6日から8日のうち2日、11月13日から15日のうち2日とさせていただきます。このことについてご異議ありませんか。

【「なし」との声あり】

他にご質問等ありませんか。

○新美保博委員

本委員会では、当局に対してどのようなことを提言していくのか。具体的なイメージがわからないため教えてほしい。

○山田清一委員長

半田市の問題点は、公共施設総合管理計画と今後策定していく個別計画、各個別計画同士がリンクしていないことが見て取れるため、そこが問題であると考えています。また、半田市の考え方では「施設総量は現状を越えないものとする。」とされていますが、私は削減していく必要があると考えています。その点について調査し、最終的には公共施設の統合・再配置計画の策定が必要だと提言したいと考えています。

○新美保博委員

この委員会では、公共施設のハード面の削減ということよりも、運用方法やマネジメントといったソフト面について調査していくと良く理解でよいか。

○山田清一委員長

ソフト面の調査も行っていますが、ハード面の統合・削減といった内容にも触れていきたいと考えています。

他にご質問はありませんか。

【「なし」との声あり】

本日の議題は以上となりますが、何かある方はいらっしゃいますか。
ないようですので、これにて本日の委員会を終了します。
お疲れ様でした。

午後 2時50分 閉会